

～愛南町小学校で防災学習を実施～

愛南町防災教育推進懇談会（※）では、大規模な自然災害や南海地震・津波等に対する知恵・公的精神・技能が、親から子、子から孫へと世代間で継承されていく防災地域社会システム、いわゆる、「防災文化」を創造することを目的とした防災教室、現場見学会などの取り組みを平成21年度から継続して実施しています。

今回、その一環として四国地方整備局におきまして出前講座「防災に関する講演」を、愛南町の2箇所的小学校を対象に開催します。

なお、来年度以降も引き続き実施していく予定です。

◆開催日時：[実施校]

平成24年1月19日（木） 14：00～15：00〔長月小学校〕

平成24年1月20日（金） 11：00～12：00〔東海小学校〕

◆実施内容 ①防災学習

②防災復旧を支援する災害対策用機械の学習

（排水ポンプ車・照明車の実演）

※ 愛南町防災教育推進懇談会については別紙をご参照ください。

平成24年1月13日
愛南町防災教育推進懇談会
国土交通省大洲河川国道事務所

この施策は、四国圏広域地方計画「NO.6 防災力向上プロジェクト」の取組に関連します。
この施策は、四国地震防災基本戦略の取組に該当します。

愛南町消防本部防災対策課
防災対策課長 藤村 雄二
防災対策係長 飯田 英功
TEL（代） 0895-72-0119

国土交通省四国地方整備局大洲河川国道事務所
道路副所長 泉川 暢宏
計画課長 大西 篤
○建設専門官 井之川 英稔
TEL（代） 0893-24-5185

○：主な問い合わせ先

〈愛南町防災教育推進懇談会について〉

◆目的

愛南町は、災害に脆弱な地勢である上に、地球温暖化を起因にした大規模気象災害、今後30年以内に約60%の確率で発生すると言われていた南海地震等の危機が迫っております。

そこで、愛南町防災教育推進懇談会は、これらの危機に対する知恵・公的精神・技能が、親から子、子から孫へと世代間で継承されていく防災地域社会システム、いわゆる、「防災文化」を創造することを目的として、取り組みを行っています。

◆構成機関（15機関）

○主宰機関

- ・ 愛南町
- ・ 愛南町教育委員会
- ・ 国立大学法人愛媛大学防災情報研究センター
- ・ 国土交通省 大洲河川国道事務所

○賛助機関

- ・ 南宇和郡校長会
- ・ 南宇和郡教頭会
- ・ 愛南町PTA連合会
- ・ 愛南町自主防災組織連絡協議会
- ・ 愛南町消防団
- ・ 愛南町連合婦人会
- ・ 愛南町ボランティア連絡会
- ・ 愛南町老人クラブ連絡会
- ・ 愛南町民生児童委員協議会
- ・ 愛南町議会

○協力機関

- ・ 愛南町南予地方局

◆現場

- ①平成24年1月19日（木） 長月小学校：愛媛県南宇和郡愛南町御荘長月853
- ②平成24年1月20日（金） 東海小学校：愛媛県南宇和郡愛南町岩水7-1



大洲河川国道事務所管内道路概要図（国土地理院長承認）より 抜粋

◆四国地整出前講座

地域の皆様と直接接し、コミュニケーションの中でお互いの意見を交換する場を設けることは特に重要と考え、皆様からのご依頼をお伺いし、施策内容や方向等について話をさせて頂くとともに、各種のニーズや声を聞かせて頂き施策に反映させていただき取り組みを実施しております。

国土交通省 排水ポンプ車



諸元等

能力・台数 : 7.5m³/min・4台
質量 : 35kg/台 (人力設置可)
方式・口径 : 水中モーターポンプ・200mm
動力源 : 発動発電機 (125kVA)
全長 : 8.2m
全幅 : 2.5m
全高 : 2.9m

国土交通省 照明車



諸元等

能力・灯数 : 2kw照明灯・6灯
照明高 : 最大20.3m
電源 : 発動発電機 (25 kVA)
全長 : 6.6m
全幅 : 2.1m
全高 : 3.3m